

## 教員限定特別内見旬間のご案内

拝啓 早春の頃、先生方におかれましては年度末に向けて日々お忙しくされていることと存じます。

また日頃よりちひろ美術館・東京の活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

ちひろ美術館では、1977年の開館以来、ちひろが絵に込めた思い、大切にしていたことを見つめ、展覧会を中心とする活動を通して伝えてまいりました。今年は、いわさきちひろの生誕100年を記念し、「Life」をキーワードに、さまざまな分野で活躍する7組の作家たちとちひろのコラボレーション展を開催いたします。ちひろが描き続けたもの、それは、まさに「Life」そのものでした。時代がうつりゆくなかでも、変わらず大切にしていきたい、子どもたちの真っ白な心、それを豊かにはぐくむための平和の尊さを、ちひろと響き合う感性を持つ作家とのコラボレーションを通して、次の世代へとしっかり繋いでいきたいと願っています。

「Life展」のなかで、ちひろ美術館・東京での最初を飾る展覧会、「まなざしのゆくえ 大巻伸嗣」では、「物質と空間・存在」をテーマに制作活動が続ける現代美術作家の大巻(おおまき)伸嗣(しんじ)さんが、ちひろ美術館・東京の空間全体に繊細で壮大なインスタレーションを展開します。ちひろの絵の世界を旅するような体験を通して、今までにない新しい視点から、「Life」を見つめ、いのちのつらなりの大切さや、生きる力を感じていただける展覧会です。

本展にあわせ、3月24日(土)～3月31日(土)を「教員向け特別内見週間」とし、教員の皆様には無料でご鑑賞いただける期間といたします。

図画工作科の作品鑑賞の単元に限らず、生活科、国語科、総合的な学習の時間(2020オリンピック・パラリンピック教育)、道徳教育、**アクティブラーニング**につながる対話型鑑賞など、さまざまな視点での利用について、ご見学・ご鑑賞いただければ幸いです。**練馬区は、生誕100年を迎えるいわさきちひろが、絵を描き暮らした場所です。地域の美術館**や美術作品を利用した教育の可能性について、ぜひご検討ください。

ご多用とは存じますが、ぜひご来館くださいますよう、謹んでご案内申し上げます。

敬具

2018年3月吉日

 **ちひろ美術館・東京**  
教育普及担当 中平 洋子・武石 香

### 特別内見週間 いわさきちひろの生誕100年「Life展」まなざしのゆくえ 大巻伸嗣

開催期間 2018年3月24日(土)～3月31日(土) ※3/26(月)は休館  
開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)

場所: ちひろ美術館・東京(西武新宿線上井草駅徒歩7分 <http://www.chihiro.jp/>)  
177-0042 東京都練馬区下石神井4-7-2  
tel.03-3995-0772 fax.03-3995-0680

■お手数ですが、必要事項をご記入の上、ご来館の際、受付にご提出ください■

## 2018年3月24日(土)～3月31日(土)特別内見週間

※の項目は必ずご記入ください。ご不足の際には、コピーしてお使いください。

※貴校名

※ご来館の先生のお名前

貴校ご住所

※貴校 TEL.

FAX

E-mail

ご質問など